



広報

なほ

市民の友

第668号 毎月1回発行
2006年(平成18年)

9月

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎867-0111 ●印刷 光文堂印刷株

市の人口と世帯	
※()内は外国人	
2006(平成18)年7月末現在	
総人口	315,613(1,853)
男	152,461(958)
女	163,152(895)
世帯数	129,189(1,050)
住民基本台帳人口の内部(外国人を除く)	
本 庁	93,152
真和志	105,588
首 里	58,344
小 禄	56,676



エイサーの夏到来

主な紙面

住宅用太陽光発電を利用して
さらなる協働のまちづくりのために
平成17年度・那覇市の財政
なは女性センター10周年
情報PACK

6 4 2
7 5 3

今年で12回目を迎えた「夏祭り in 那覇 万人のエイサー踊り隊」が7月23日(日)のバレットくもじ前広場でのオープニングイベントを皮切りに、7月30日(日)までの約一週間、盛大に開催されました。

30日のメインパレードの舞台となった国際通りには11か所の演舞場が設けられ、代わる代わるエイサー団体が登場し、汗を流しながら勇壮に演舞をする子どもや大人たちの躍動する姿に、通りを埋め尽くした観客は大きな拍手を送りました。

登場した37のエイサー団体は、青年会を中心に何代にもわたって独自のリズムと振り付けを継承している「伝統エイサー」と、伝統的な型にこだわらずロックやポップスなどの楽曲を取り入れ時流にあわせて振り付けで近年成長している「創作エイサー」に分けることができます。

観客たちは、昔ながらの伝統エイサーとエンターテイメントな創作エイサーの共演を楽しんでいました。また、エイサーの経験がない人でも2時間ほど練習して舞台上で演舞できる「にわかエイサー踊り隊」も結成されるなど、見るだけではなく体験して楽しむこともでき、国際通りには、各演舞場に響き渡ったパーランクーや大太鼓の力強い音とエイサーの熱気に包まれました。

一万人のエイサー踊り隊

協働のまちづくり 那覇を紡ぐ



「協働」とは、まちづくりのために、市民・事業者・市民団体・行政などが、それぞれの特性を発揮しながら協力しあうことです。

みんなで憩える きれいな公園に

去る6月29日、沖縄県橋梁防水塗装工事業協会(川間富夫会長)の会員のみなさんが、古波蔵の漫湖公園のトイレの落書き落としと塗装作業を行いました。

これは今年の2月に締結された企業の持つ組織力や専門の技術などの特性を、公園の良好な維持管理や美化のために、無償で提供していただく公園ボランティア協会の実施活動として、同協会の実施活動としては、4月に行われた牧志公園のトイレの塗装作業に続き2回目となります。

今回の作業には、同協会に加盟する10社から18名が参加。早朝から、照りつける日差しの下、落書きされた壁の古い塗料を丁寧に落とし、丹念に塗装を施していきました。

作業に立ち会った川間富夫会長は「わたしたちの持つ技術力がこのような形で社会貢献として生かされるのは、非常にうれしく思います。今後は行政との協力だけでなく、地域のみなさんにも参加していただき、一緒に作業すること、身近な自分たちの公園として、より大切にしていきたい」と地域への活動の広がりを期待を込めて話していました。

理事を務める大見謝恒裕さんは「作業終了後のビールが楽しみ」と話す沖縄県橋梁防水塗装工事業協会のみなさん



「作業終了後のビールが楽しみ」と話す沖縄県橋梁防水塗装工事業協会のみなさん

本紙は「カラーバリアフリー(色覚障壁の除去)」につとめています。

お気づきの点がありましたらお寄せください。
☎862-9942 秘書広報課

再生紙を
使用しています。